

文化祭

12月14日（土）、永福分教室の子供たち全員での「オープニング」で幕を開けました。今年もたくさんのお客様が来てくださり、練習の成果を発揮することができました。

小低部の劇『小さな小さなまほうつかいたちの大きな大きなぼうけんの話』では、自分の役だけを完成させるのではなく、友達とみんなで良い劇にしていきたいと、毎日の練習に取り組みました。当日は、それぞれの役になり切り、観客のみなさんからの大きな拍手をもらい、達成感を感じることができました。

小高部は、『ほんとうの宝もの』の劇を発表しました。自分たちが『世界の宝物』なんだ、と考えながら練習をしました。そして、自分たちが輝くためには…と考え、友達と見合ったり、相談したりしながら表現の工夫をすることができました。これからもより輝いてくれることを期待します。

